



家族想いの家づくり。

- FLAT STYLE -

以前のような大家族から核家族化が進んでいくなかで以前のような大家族が細分化され、家族の形態やライフスタイルも多様化してきた。このような流れにあわせて、若いうちにマイホーム購入をご希望されるお客様に対して、「住めさえすればよい」よりも「小さくても充実したライフスタイル」を求められる人が増えています。テラホームでは様々なお客様のご希望にお応えしていくと「平屋の良さ」に気づいたとのこと。平屋というと、昔ながらの日本家屋や高齢者向け住宅をイメージする人が多いかと思うが、平屋にはそれ以上にたくさんメリットがあるとのこと。



テラホーム株式会社 池田建設住宅事業部では、発足以来、「いい土地・いい家・いい暮らし」を目指し、想いをこめてお客様の家造りをお手伝いさせて頂いております。

代表取締役 池田 政司

今後も、「お客様が基本」をモットーにお客様と一緒にマイホームの夢を追い続けると共に、これからも変わらぬサービスで、従業員一同より一層の努力を重ねて参りますので、どうぞ、今後とも宜しくお願い致します。

<http://www.tierahome.com>



Tierra Home
テラホーム

株式会社 池田建設
長崎県諫早市小川町 90-1
tel : 0120-548-444
E-Mail : info@tierahome.com
<http://www.tierahome.com>

平屋の良いところといえば、『一、自由度が高い。』

二階の間取りや重量を考える必要がなく、階段スペースも不要なため、自由に開放的な空間を作ることができる。

『二、家族とのコミュニケーション。』

空間に一体感があるので、家族の気配が伝わり安心感がある。お子さんにも目が行き届きやすい。

『三、家族構成の変化に対応。』

各部屋が一階にあるため、将来、他の用途にも有効利用しやすい。

『四、移動が簡単。』

二階への上り下りがないので生活動線をシンプルにでき、足腰の負担が軽減できるので老後も生活しやすい。など、ある。Sさんもご希望は二階建だった。「平屋の良さ」を説明したところ大変気に入ってもらった。



リビングを中心に各部屋を配置したことにより、家族のコミュニケーションを育み、家族に気配を感じ、程よく見守ることが出来ます。玄関を吊り戸にすることにより家の中の段差がなくなり、子供を両手に抱えていても照明をつけられるよう各照明類のスイッチをひじの高さに合わせました。



ロフトのある家の間取りは、遊び心をくすぐる家。ロフトのはしごを上ると屋根の勾配そのままに広がる独特の屋根裏部屋は、子供だけではなく大人もわくわくする。ロフトは、遊びに没頭し想像力を育む子供部屋としても、子供の心に帰る大人の隠れ部屋としても、また、家族で楽しむ趣味の部屋としても、楽しさ広がる家族の空間。訪れる人に、「あそこは？」と聞かれると思わず自慢したくなるロフトがある秘密の間取りです。



主寝室の収納は、棚を背面に多く取り付けることでどんなにモノがたくさん入っても取り出すものが一目でわかるようになっていきます。



玄関ドアは車椅子でもラクにはいれるように取っ手付の三枚扉の引き戸にいたしました。また、道路から玄関の段差をなくし、バリアフリーにしたのも特徴的です。